



2021年7月30日

各 位

上場会社名 YKT株式会社
 代表者 代表取締役社長 井元 英裕
 (コード番号 2693)
 問合せ先責任者 取締役経営本部長 山本 庸一
 (TEL 03-3467-1251)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,000	△65	△45	△46	△3.96
今回修正予想(B)	5,870	19	86	57	4.91
増減額(B-A)	870	84	131	103	
増減率(%)	17.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	4,417	59	94	46	3.92

修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、工具研削盤を中心とした工作機械の国内販売は、主要販売先である工具メーカーで生産の増加が見られましたが、新規設備投資には慎重な姿勢が見られ、受注の回復まで時間を要しております。しかし、電子部品実装機等の電子機器の輸出販売は中国市場で通信機器や自動車関連向けの積極的な設備投資が継続しております。その結果、連結売上高は当初予想額を上回り、5,870百万円となる見込みです。利益面では取引条件の厳しい電子機器の輸出販売比率が高まったことにより、利益率の低下が見られましたが、売上高が増加したこと、営業活動費などの販売費及び一般管理費が縮小した結果、営業利益は19百万円、経常利益は86百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は57百万円となる見込みです。

通期業績に関しましては、第2四半期業績の影響を受けますが、国内では人の往来が徐々に増加していることから、新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念されており、先行き不透明な状況が続くと思われま。そのため現時点での修正は行っておりません。業績予想の修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際は今後起こりうる様々な要因により異なる可能性があります。

以上